

半夏生への小径

かつての子どもたちの通学路は、
 小さなせせらぎに沿って、
 半夏生が群生するいやしの小径になりました。
 鳥と蛙と虫の音。光と風と木々の揺らぎ。
 春から夏の心地よさ。秋から冬的美しさ。
 里山をそぞろ歩く面白さを、
 ぜひ、この小径で見つけてください。

森町 鍛治島地区について

森町の北東部に位置する鍛治島エリアは、「上田」「下田」「門田」「本村」「栗ノ島」の5地区からなり、鮎釣りで知られる吉川の清流に沿って広がる山間の静かな集落です。地区ごとに山や川の様子、田畑や家並みなどの表情が異なり、集落の佇まいは、そこはかとない美しさや風情を湛えています。個性ある神社やお寺も点在し、心の琴線にふれる魅力がギュッと詰まり、一年を通して散策を楽しむことができます。

群生する半夏生(ハンゲショウ)



「ハンゲショウ」は、花の時期に葉の一部が白く染まるという不思議な特徴を持ったトクダミ科の植物です。夏至から十一日目を「半夏生(はんげしょう)」と呼び、この頃に色が変わることからその名が付いたとされています。森町鍛治島地区は、随所に群生した姿が見られる全国でも希少なハンゲショウ自生地です。

見どころ



栗ノ島の茶畑
 山に囲まれた栗ノ島の茶園は、防霜ファンが少なく空がスツキリ美しい風景です。



惣菜屋(かつさや)
 丁寧に手作りした煮豆やコロケなど、素朴な美味しさのお惣菜にはファンも多いです。



日月神社
 急傾斜で土足禁止の石段の趣きと、幹周6mの杉の御神木が見事です。



ホタルの群棲地
 ハンゲショウが群生する湿地帯には、6月初旬にホタルの乱舞が見られます。



吉川の清流
 鮎釣りの漁場として知られる吉川は、瀬、淵、渓谷など表情が豊かです。



椿沢の渓谷美
 名前のように沢沿いにはツバキの木が多く見られ、溪相が美しい沢です。

森町 大久保地区について

大久保地区は、森町北西端に広がる山間の集落です。ポツカリとひらけた起伏豊かな山肌一面に蒼々と広がる茶園は、点在する家屋とともに独特の立体的な空間をつくり、どこかファンタジックでもあります。南北の中野・田能地区を含む集落の道は、徳川・武田軍の攻防の足跡が残る戦国夢街道や塩の道でもあり、古の往来を思いつつ、高低差の妙を味わいながら移り変わる景色の中での散策は、普段とは違った魅力を発見できることでしょう。

立体的に広がる茶園



大久保地区は、尾根や谷が複雑に入り組み、道はその地形に沿って曲がりくねって四方に伸びています。山の上部の開けた場所からこれを見渡すと、集落と茶園が立体的に浮かびあがったようにも見えます。「立体集落の茶園」は、この地域ならではの農の営みと、自然がもたらした独特の地形が組み合わさってきた、大変見応えのある景観です。

見どころ



八幡神社
 県の文化財に指定された神社建築は一見の価値あり。神社周辺の景色も素敵です。



戦国夢街道
 かつて戦国大名たちが勢力を争った歴史を偲びながら歩けるハイキング道もあります。



江戸時代からの旧家
 山林地主の贅を尽くした重厚感ある家屋は一見の価値があります。(イベント時に開放)



街道の面影
 塩の商いの往還や秋葉山の表参道として賑わったまちの面影が随所で見られます。



満天の星空
 茶園のビューポイントからは空を広く見渡すことができ、星空観賞に最適です。



ツガの巨木
 樹齢約350年、目通り4.9mの立派な榊(ツガ)の木。堂々たる風格です。

秋葉詣でと塩の商いで賑わった街道は、
 急斜面の茶園をうねって、
 農の営みと暮らしが息づく立体空間になりました。
 戦国の時代に想いを馳せる史跡。
 多くの人々の交流が生まれた空中のむら。
 歴史ある山里を訪ね歩く面白さを、
 ぜひ、この立体集落で見つけてください。

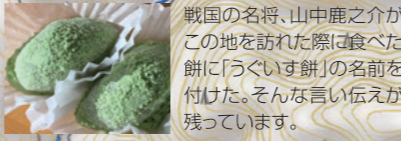
立体集落の茶園

大久保

Ohkubo



立体的集落の茶園ビューポイント



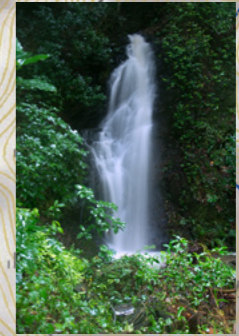
戦国の名将、山中鹿之介がこの地を訪れた際に食べた餅に「うぐいす餅」の名前を付けた。そんな言い伝えが残っています。

鍛冶島

Kajishima



半夏生への小径



本村の三滝



木漏れ日差す半夏生への小径

ルートA 立体茶園見学コース

八幡神社下の広場(二宮金次郎像が目印)を起点に、立体的集落の茶園景観をのんびり歩いて楽しむコースです。神社から見晴らし台までの間は、眼下に景色が開け、日差しがたっぷり降り注ぎます。行き交う車も少なく、静かな山間の集落の中に伸びた道を歩く楽しさ、心地よさをぜひ感じてください。家族で出かけ、景色を楽しみ神社へ戻ってきたらのんびりランチ。そんな楽しみ方もお勧めです。

●距離: 約1.5km
●コースタイム: 徒歩約20分

ルートB 戦国夢街道と茶園ハイキングコース

スタートは、県道58号線の三倉トンネル北側出口のすぐ脇にある戦国夢街道の駐車場。ここから未舗装の山道を登り、立体的集落の茶園広がる展望地を目指します。かつてこの地は武田、徳川軍が戦いを繰り広げ、塩の商の往還で栄えたという歴史があります。その名残や面影が道の随所に残り、往時を偲びながら、静かにしっとりとした山道を歩きたい方向けのコースです。

●距離: 約6km
●コースタイム: 徒歩約2時間

ルートC 立体茶園周遊サイクリングコース

Bコース同様、戦国夢街道の駐車場が出发点。自転車の機動力を活かし、立体的集落をぐるりと大きく巡るコースです。八幡神社まではキツイ上り坂が続きますが、その分、辿り着いた先に広がる茶園景観に感動できることでしょう。八幡神社で休憩をしたら、田能地区まで足を伸ばしましょう。蔵泉寺から先は、長い下り坂。くれぐれも、スピードの出し過ぎには注意。基点を「アクティ森」にすれば、走り応えのあるコースとして楽しめます。

●距離: 約11km
●コースタイム: 自転車約1時間

ルートA 半夏生への小径散策コース

門田地区の半夏生への小径のスタート地点に設けられた駐車場から、半夏生の群生地までを往復する散策コースです。距離も短く、高低差も無いので、やさしく山里の散策を楽しめます。半夏生の葉が白く変わるのは6月中旬から7月下旬頃ですが、それ以外の季節も歩いて心地よい道です。春には草木の芽吹き、初夏にはホタルの乱舞、晩秋から初冬には色づいた木々や湿地の草紅葉が目を楽しませてくれます。

●距離: 約1.5km
●コースタイム: 徒歩約20分

ルートB 鍛冶島周遊散策コース

門田の駐車場から鍛冶島エリアを一周ぐるりと巡るコースです。門田地区は半夏生への小径が、本村地区は三滝や趣のある寺社があります。栗ノ島地区は山に囲まれた茶園景観が美しく、上田地区は棚田の景観、下田地区は椿沢の渓谷美が楽しめます。地区ごとに景観や見所が変化に富んでいて、情緒ある里の風景が広がっています。車通りも少なく、静かに散策を楽しめます。

●距離: 約4km
●コースタイム: 徒歩約1時間

ルートC 鍛冶島周遊サイクリングコース

アクティ森を起点に、鍛冶島地区を一周するコースです。半夏生への小径は未舗装のシングルトラックで、MTBなら乗ったままの通過も可能ですが、ここは自転車を降りてゆっくり歩いてみるのも楽しいものです。アクティ森と鍛冶島を結ぶ吉川沿いの道は、緩やかに蛇行し、自転車のスピードに調和した心地よさがあります。アクティ森を起点に本コースと、大久保のCコースをつなぎ合わせれば、走り応えと見どころ溢れる、中距離ライドコースです。

●距離: 約9.5km
●コースタイム: 自転車約1時間



専用マップを使えば、さらに楽しめます!
森町では、鍛冶島、大久保、両エリアを含んだウォーキングとサイクリングの専用マップも発行しています。こちらのマップも併用すればより幅広く周辺地域をお楽しみいただくことができます。ぜひご利用ください。
※上記のマップは、森町役場、アクティ森に配置しています。